

里山だより

はしもと里山保全アクションチーム

Vol.64



2019年4月～2020年3月の活動報告

4月13日(日)年次総会

年次総会を中央公民館にて行いました。

好天に恵まれ、総会後は古い建物が軒を連ねる五条新町通りの源兵衛でランチとなりました♪

4月21日(日)演習林 定例活動

午前9:00～12:00 下草刈りなどを実施しました。

参加者：澤田、嶋村、加藤、大和田、山岸、槇野

演習林活動の後、玉ねぎの草引きを行いました。

参加者：澤田、嶋村、加藤、大和田、山岸、漆畑、槇野

4月22日(月)山内 白瓜種まき

午前9:00～白瓜の種まき

参加者：嶋村、槇野

5月12日(日)杉村公園清掃活動、観察会

杉村公園で橋本市アダプト制度の第1回活動を実施しました。



「アダプト(ADOPT)」とは、英語で「養子縁組をする」という意味です。
1998年に日本に導入されて以来、急速に普及が進み、
現在では400を超える自治体で計255万人を超える市民が参加しています。

行政と市民が二人三脚で取り組むまちづくり制度の一つで、
公園や道路を養子にみたてて市民のみなさんが里親となってボランティア
による

美化・清掃活動を行い、行政がこれを支援します。

(橋本市ホームページより。)

今回は、たくさんの会員とご家族の方が参加し、
杉村公園のビオトープ広場や北側園路、メダカ&トンボ池周辺の草刈り、
落ち葉集め、園路のゴミ拾いなど、公園の美化活動を実施しました。
杉村公園は昔の里山の自然や景観が残る環境です。
この豊かな自然を次の世代につなげる活動でもあります。
夏鳥の囀りやハルゼミの声も聞こえる中、萌黄色のコナラの林で楽しい活
動になりました。

ビオトープ広場付近では、たくさんのササユリやチゴユリが蕾を付け、今月
末には美しい姿を鑑賞できます。

この他に、ツクバネウツギ、モチツツジ、タチシオデ、センボンヤリ、ナツハ
ゼなどの花やナラメリンゴフシ、ナガサキアゲハ、アオスジアゲハ、サトキ
マダラヒカゲ、クロアゲハ、キタチチョウなどの蝶、日本最大の蟻・クロオオ
アリなども見つけました。

橋本市の誇る杉村公園の美化・清掃活動は、
我々が目指す里山の自然の保全活動でもあります。

今後も、皆様のご協力をお願いします。

(参加は14名)



5月13日(月)～15日(水) 山内 草刈り、荒起こし、仕上げ耕耘
中岡

5月19日(日) 山内 畝立て、土あげ
中岡、嶋村勝

5月22日(水) 山内 石灰撒き、マルチかけ
午前9:30～11:30 嶋村夫妻、榎野

5月23日(木) 第1回訪問研修

兵庫県小野市で自然栽培をさ
れている、くり坊農園を訪問し
園主の久理田さんに自然農
について教えていただきました。
12名参加



5月26日(日)山内 さつまいも苗植え付け
午前8:00～9:00
参加者:漆畑、嶋村夫妻、加藤、品川、榎野

5月27日(日)山内 さつまいも苗水やり
参加者:嶋村勝、嶋村あ、品川

5月30日(日)山内 さつまいも苗水やり、玉ねぎ収穫

参加者: 漆畑夫妻 他有志

6月1日(土) 山内 さつまいも苗水やり

参加者: 澤田、大和田

6月13日(木)山内 白瓜苗植付、さつまいも苗水やり

参加者: 榎野

6月23日(日)演習林、山内 定例活動

午前9:00~11:00

参加者: 中岡、井奥、加藤、澤田

椎茸楢木立て、草刈り

午前9:00~10:00

参加者: 嶋村、品川、榎野

さつまいも草引き、白瓜苗の手入れ

さつまいもの苗はしっかりと根がついています。白瓜はまだ小さくて8月の金山寺味噌までにはしっかりと実をつけてもたいたいものです。金山寺味噌用の赤紫蘇400gを摘み、整理し塩揉みし保存しました。



6月23日(日)山内 さつまいも、白瓜畑草引き

参加者: 嶋村、品川、榎野

7月17、18日(水、木)学文路公民館 金山寺味噌講習会

参加者: 大和田

大和田さんが代表して講習会に参加してくださいました。

7月21日(日)演習林 ボランティア体験フェア

参加者: 橋高生3名、井奥、中岡、嶋村夫妻、榎野

7月25日(木)杉村公園 ボランティア体験フェア

参加者: 橋高生15名、会員9名

8時45分の集合時には既に参加者全員が教育相談センター前に集まってくれていました。

井奥さんから会の歴史や杉村公園での取り組みについて説明をしていただいた後、15名の参加者を2グループに分け、それぞれ井奥さん・中西さんに引率していただいて、園内を回りながら作業に取り組みました。

休憩や自然観察会などを含めて1時間半ほど作業を実施。少々蒸し暑かったですが、降雨もキツイ直射日光もなく、まずまず良い環境だったと思います。

11時半には杉村公園頂上広場に集まり、参加者から作業の感想などを聞きました。

「人と自然の両方が関わり合っ初めて『里山』だと学びました。」

「身近にこれほどの自然環境があることを初めて知った。」

「体を動かして作業をするボランティア活動に参加したかったので、それが達成できてよかった。」

「自分の知らないところで、地域のために働いてくれている人たちがいることを知ることができた。」

といった感想がありました。(アンケートでの回答も含む。)

また(これは毎年のことですが)、井奥さん・中西さんによる自然観察会を評価する意見が非常に多かったですね。

その後、この日に設置されたばかりの「アドプト制度」のパネル(はしぼうのイラスト付き!)の前で記念撮影。解散しました。



今回、杉村公園での『夏ボラ』は初めての試みでしたが、人数(15名)はもとより、中学生(2名)など、バラエティに富んだ顔ぶれが集まったことが良かったと思います。

本プログラムを選択した理由として、(活動の内容以外では)、
「交通アクセスが良好であること(過半数の参加者が南海電車を利用して参加していた)」
「近隣に住んでいて小さいころから杉村公園に親しんでいたこと」

など、杉村公園というフィールドの特性を挙げた参加者が非常に多く、プログラムを選択する際には、日程や場所(アクセスの容易さ)も重要なファクターであることが改めて示されたように思います。

一方で、今年度は参加者が例年に比べて少なかった(21日の演習林は3名、25日の杉村公園は15名。)のは残念なことでした。

夏休みに入っすぐ、というタイミングが良くなかったのかもしれませんが。

来年度以降『夏ボラ』の告知をする際には、動植物の生態系や植生に興味を持つ人たちを潜在的なターゲットとして、作業の案内だけでなく、「学習」の機会も積極的にアピールしていけば良いのかもしれませんが。

参加者は井奥、嶋村勝、加藤、品川、大和田、槇野、中西、梅谷でした。

8月20、21日(火、水)山田公民館 金山寺味噌講習会

例年通り金山寺味噌作りが行われました。

今年もとても美味しく出来上がりました。



8月24日(土)、9月14日(土)演習林

森林組合に演習林の下草刈り、大木の伐採を依頼しました。

9月14日(土)山内 さつまいも畑草引き

参加者:澤田、大和田、嶋村、加藤

9月18日(水)クラブハウス 金山寺味噌の熟成調べ

参加者:槇野、漆畑

発酵が出来ているので袋が目一杯膨らんでいました。中を確認し、味も確かめました。

塩辛くなく、良い出来だと漆畑さんから太鼓判をいただきました

10月5日(土)演習林 薪づくり

参加者:井奥、澤田、嶋村、加藤

10月5日(土)クラブハウス 金山寺味噌熟成調べ

参加者:嶋村、大和田

10月6日(日)クラブハウス 金山寺味噌開き

参加者:大和田・嶋村夫妻、漆畑、槇野



10月20日(日)紀見公民館 金山寺味噌開き

参加者:加藤、山岸、澤田、榎野

10月20日(日)山内 さつまいも掘り

参加者:加藤、嶋村夫妻、山岸、澤田、榎野

10月26日(土)杉村公園 ナチュラルブレイク準備

午後3:00~4:00 事前準備

参加者:井奥、漆畑、澤田、榎野、嶋村夫妻

澤田さん宅に集合し、ブロック、耐火煉瓦、かまど、まき、ピザがま等を杉村公園まで運び込み、

翌日の設置場所を確認しました

午後8:00~9:00 澤田さん、榎野

隅田の業務センターに行き、ピザ材料(ピザ生地、チーズ)を受け取り、榎野宅で、チーズを40gに小分けしました。

10月27日(日)杉村公園 ナチュラルブレイク

午前8:00~午後4:00

参加者 大和田夫妻、加藤、井奥、澤田、漆畑、嶋村夫妻、中西、高田、品川、山岸、榎野

8時から、杉村公園のテントまで、ピザ材料、ダッチオーブン、さつまいも、パネルなどを運び込み、設置しました。

井奥さんが、季節の寄せ植えを飾ってくださいました。

10時の販売開始すぐに、焼き芋を求めるお客さんがこられました。

天候は快晴でしたが、奥広場まで人が足を運ばず、売れ行きは鈍く、焼き芋もピザも1/3を残し、終了しました。

ピザは、1枚300円、焼き芋は100g60円、金山寺味噌は、200g200円での販売でした。



11月3日(日)山内 さつまいも掘り

11月12日(火)、14日(木)、16日(土)山内 玉ねぎ畑に肥料まき

参加者:澤田、嶋村夫妻、品川、榎野

11月18日(月)、21日(木)山内 玉ねぎ苗植付

参加者:澤田、品川、嶋村夫妻、高田、加藤、榎野

11月23日(土)県立体育館 まなびの日、事前搬入

午後3:00~4:00

参加者:大和田夫妻、加藤、井奥、澤田、榎野

澤田さん宅に集合し、ブロック、耐火煉瓦、かまど、まき、ピザがま、火消壺等を、県立体育館運動公園まで運び込み、翌日の設置場所を確認しました。

午後4:00~5:00

大和田夫妻、澤田、榎野

隅田の業務センターに行き、ピザ材料(ピザ生地、チーズ)を受け取り、澤田さん宅で、チーズを40gに小分けしました。



11月24日(日) まなびの日 県立体育館

午前 8:00～午後 4:00

参加者:大和田夫妻、加藤、井奥、澤田、山岸、高田、品川、梅谷、
榎野泰子、榎野

8時から、県立体育館運動公園のテントまで、ピザ材料、消火器、ダッチオーブン、
さつまいも、パネルなどを運び込み、設置しました。

9時前に消防署の点検がありましたが、それ以前に釜には火入れをしました。

10時の販売開始すぐに、焼き芋を求めるお客さんがこられました。

天候もどうにか曇り空でおさまり、人もまずまずで、お昼前には、ピザには列が
できました。

午前中で、焼き芋は完売し、一緒に販売していた金山寺味噌もあつという間に売れ
ました。

150枚の大量のピザも、13時30分ごろには完売しました。

会員は、それぞれの持ち場で、休む暇もなく販売や製造に励み、14時前にやっと昼
食ができた有様でした。

ピザは、1枚300円、焼き芋は100g60円、金山寺味噌は、200g200円での販売で
した。



12月7日(土)山田地区公民館 こんにゃく作り事前準備

午後 3:00～4:00

参加者:嶋村夫妻、榎野

山田公民館に行き、こんにゃく作りに用いる道具を確認しました。

ボウルもバットも小さいのしかなく、できるだけ大きいボウルを持ってくる事にしました。

12月8日(日)山田地区公民館 こんにゃく作り

午前 9:00～午後 2:00

参加者:大和田夫妻、加藤、嶋村夫妻、澤田、山本、高田、品川、榎野

9時から、手順の説明、3つのグループに分け、それぞれのグループで
2kgのこんにゃく芋を使うことにしました。

こんにゃく芋の皮をむき、ゆで、ミキサーにかけ、最初の練りを行いました。
た。

ここまでの、各グループの速度を調節。

続いて、凝固剤を入れて手早く練りました。

その後、バットに入れ形を整えしばらく冷ますために、休憩。

冷めたところで、適当な形に切り、40分間湯がきました。

その後、煮汁に漬けたまま、全体が冷めるまでの間、昼食にしました。

◎振り返って

初めての試みでしたが、6kgのこんにゃく芋から20kg以上の
こんにゃくが出来上がり、びっくりしました。

試食して、その弾力とおいしさにもびっくりしました。

最初の皮の剥き方で、出来上がりの色合いが変わることも知りました。

凝固剤を入れたからのこね方が、若干弱かったように感じました。



12月15日(日)演習林 ホダ木伐採

午前 8:30~11:00

参加者:中岡、井奥、加藤、澤田、山岸、槇野

中岡さん、井奥さん、槇野は、集合時間より早く演習林行き、椎茸のホダ木になるクヌギを確認しました。

2本のクヌギを切り倒し、枝を払い、道脇に寄せるまでが今日の作業目的です。

まず、中岡さん、井奥さん、嶋村さん、澤田さんがチェーンソーで、クヌギの周りの雑木を切り払い、その後クヌギを倒しました。

斜面でしたので、倒したクヌギにロープをかけ、残りの全員で、引き上げました。

細かな枝を払い、道のわきに寝かし、乾燥させました。

順調に作業を終え、11時には終了しました。

12月15日(日)山内 玉ねぎの草引き

午前 11:00~12:00

参加者:大和田夫妻、加藤、嶋村夫妻、澤田、山岸、品川、槇野

演習林の作業後に、山内の畑に戻り、フェンス脇の畝に、緑肥を撒き、軽く畝を起こしました。

また、たまねぎ畑の草引きもしました。

12月28日(土) 山田公民館 お餅つき

午前 9:00~午後 2:30

参加者:12名

1月4日(土) 杉村公園 初作業(清掃活動、自然観察会)

参加者:12名

1月4日(土) 新年会 澤田さん宅

参加者:11名

1月18日(土) 学文路公民館 味噌作り

参加者:8名

1月19日(日)演習林 ホダ木玉切、植菌作業

参加者:中岡、嶋村、澤田、加藤、井奥、山岸、槇野



1月19日(日)山内 たまねぎ畑草引き

1月20日(月) 第2回訪問研修 洞川

参加者:11名



1月25日(土) 保健福祉センター ボランティア体験フェア準備

参加者:嶋村夫妻、楨野

1月26日(日) 保健福祉センター ボランティア体験フェア

参加者:12名

2月16日(日) クラブハウス 道具整備

午前10:00~11:00

参加者:中岡、井奥、嶋村夫妻、澤田

チェーンソーの整備を行いました。

3月15日(日)山内 たまねぎ畑草引き 有志

午前9:00~10:00

